

## 回文の里 作並温泉

# 第11回 全国回文コンテスト・交流大会 参加者募集のご案内

平成11年度から実施してきた、郵送による日本ことば遊び回文コンクールが、昨年10回を数えました。また、平成13年度から実施してきた、回文愛好家が作並温泉に集って即興作の競い合いと交流を深める場としての全国回文大会が、ブレ大会を含めて今回7回目となります。そこで今年から、この2つのコンクールを統合し、「第11回全国回文コンテスト・交流大会」と衣替えして開催することになりました。

「自由題の部」と「課題の部」に再編成し、この2つの分野の最高峰を極めることにいたしました。11月1日から募集している自由題・郵送の部作品は、目下、続々と集まっておりますが、下記により行う**交流大会参加者の特典として、第1部「ことば遊び“自由の部”」は、予備審査なし、郵送の部の応募点数の枠を超えて、最終審査にノミネートできる**ことにしています。

今年は、ゆづくしの宿で有名な作並温泉の「ホテルの坊」を会場に開催します。ゆっくりと湯に浸り、日頃の疲れを癒しながら新しい回文仲間との出会いを求めて、あるいは1年ぶりの仲間との再会を懐かしみながら、生涯の傑作、記念作をひねってみませんか。

賞品は、今年も豪華なものを準備してお待ちしております。

**日時** 平成21年2月21日(土) 13時30分～22日(日) 11時15分

**場所** 宮城県仙台市作並温泉 ゆづくしの宿「ホテルの坊」  
TEL 022-395-2131

### 大会日程

#### 【2月21日(土)】

- 13:30～14:00 受付
- 14:00～14:15 開会式
- 14:30～16:00 第1部「ことば遊び“自由の部”」
- 16:00～16:30 参加者近況活動PR  
(終了後に「課題の部『課題』」を発表)
- 16:30～18:30 フリータイム
- 18:30～20:30 交流会〔歓談〕

#### 【2月22日(日)】

- 7:30～ 8:30 朝食
- 9:30～11:00 第2部「ことば遊び“課題の部”」
- 11:00～11:15 閉会式

### 参加規定

- ①作品を提出するだけの参加はできません。
- ②作品は自由形式とし、これまで受賞経歴がないものとします。
- ③作品点数は各部において1人1点とします。
- ④第1部の作品は、適当な用紙(白地)に氏名入りで、黒色ボールペン等で記入し、**平成21年2月10日(火)**までに事務局に郵送してください。申込先のメールアドレスへ送っていただいても可です。
- ⑤第2部の作品は、実行委員会で用意する用紙(白地)に課題を入れて氏名入りで、**黒色ボールペン**等で記入し、**2月22日(日)午前7時**までに事務局に提出することになります。
- ⑥文章において濁点、カナ違い(は・わ、お・を)は許容しますが旧字・変体仮名、(う・ふ)は許容しません。また、長音(「ー」)の省略も許容しません。
- ⑦作品の著作権・出版権その他の利用権は、いずれも主催者に帰属します。
- ⑧参加者は事務局から**平成21年1月下旬**に送付される本実行委員会主催の**第11回全国回文コンテスト“郵送の部”第1次審査**にあたる権利を有し、その審査結果を**平成21年2月10日(火)**までに、事務局に郵送することができます。



POST CARD

9 8 9 3 4 3 1

50円切手をお貼りください。

仙台市青葉区作並字相ノ沢27  
JR作並駅構内

仙台市宮城地区観光案内所  
回文の里づくり実行委員会  
「第11回全国回文コンテスト・交流大会」係行

**賞** (ことば遊び“課題の部”に該当します。“自由の部”は“郵送の部”に適用します。)

- 最優秀賞…… 1名 (作並温泉ペア宿泊券)
- 優秀賞…… 1名 (作並温泉シングル宿泊券)
- 佳作…… 3名 (作並温泉土産詰め合わせ)
- 特別賞…… 若干名 (作並温泉等土産品)
- 奨励賞…… 若干名 (作並温泉等土産品及び学用品等) ※小中学生限定

### 審査

各賞の審査は、大会参加者及び専門審査員の投票により決定します。  
今年から、郵送の部を含む自由題作品も参加者と審査員の投票により決定します。

### 参加方法

参加希望者は、当ご案内の備付はがきか、官製はがき、または下記申込みのメールアドレスに郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を記入の上、**平成21年1月23日(金)必着**で下記申込先にお申込みください。  
応募者多数の場合は実行委員会事務局の抽選により参加者を決定します。

**参加決定者には、平成21年1月下旬に参加案内書を送付します。**

### 参加費

- 一般…… 15,000円 (宿泊料、交流会及び大会運営費)
  - 中学生…… 10,000円 (宿泊料及び大会運営費)
  - 小学生…… 7,500円 (宿泊料及び大会運営費)
  - 日帰り…… 2,000円 (大会運営費)
- ※地元小・中学生の日帰り参加費は1,000円



## 第11回全国回文コンテスト・交流大会 申込書

平成 年 月 日

フリガナ	年齢
ご氏名	歳
ご住所 〒□□□□□□	
性別 男・女	TEL ( ) -
ご職業	
通信欄	

### 申込み・問い合わせ先

回文の里づくり実行委員会事務局  
仙台市宮城地区観光案内所  
「第11回全国回文コンテスト・交流大会」係  
〒989-3431 仙台市青葉区作並字相ノ沢 27  
(TEL 022-395-2052 FAX 022-395-2663)

作並湯の駅ラサント  
[info@sakunami-spa.com](mailto:info@sakunami-spa.com)

### 《回文の里づくりのこと》

幕末の仙台に、生涯に一千余の回文を作り、人を喜ばせては楽しむという「廻文師・仙代庵」(1796～1869)がいました。その名は当時、江戸まで知れ渡っていたということです。「みな草の名は百(はく)としれ薬なり すくれしとくは花のさくなみ」という回文は、作並の美しさを詠んだ氏の代表作です。また、仙代庵は作並温泉開湯の年に生まれました。

そこで、作並と縁の深い仙代庵の偉業を顕彰するとともに、日本に古くから伝わることば遊び文化の発展を図ることを目的に、“作並温泉”を“回文の里”とし、多くの人々に回文に親しんでいただき、ますますの興隆を図ろうとしているものです。